

高知県における平成18年8月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、4億6千7百万kWh時、対前年比103.0%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、8月の気温が前年に比べ高めに推移したことなどから、対前年比101.3%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、8月の気温が前年に比べ高めに推移したことなどから、対前年比105.6%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、化学、機械、紙パルプ、などが前年を上回ったことなどから、対前年比111.1%となった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、105.1%。
(上旬80.2%, 中旬88.5%, 下旬138.8%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億6千6百万kWh時で満水比68.1%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	181	101.3	737	100.8	902	101.4	3,734	101.5
	電 力	46	95.4	184	95.4	225	95.0	874	94.1
	計	227	100.0	921	99.7	1,127	100.1	4,608	100.0
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	133	105.6	524	102.1	697	108.4	2,737	104.0
	産業用電力	107	106.6	523	104.6	918	104.6	4,437	103.1
	(再掲)大口電力	(68)	(111.1)	(338)	(107.6)	(679)	(105.7)	(3,367)	(104.3)
	特定規模計	240	106.0	1,047	103.3	1,615	106.2	7,174	103.4
販売電力量計		467	103.0	1,968	101.6	2,742	103.6	11,782	102.1

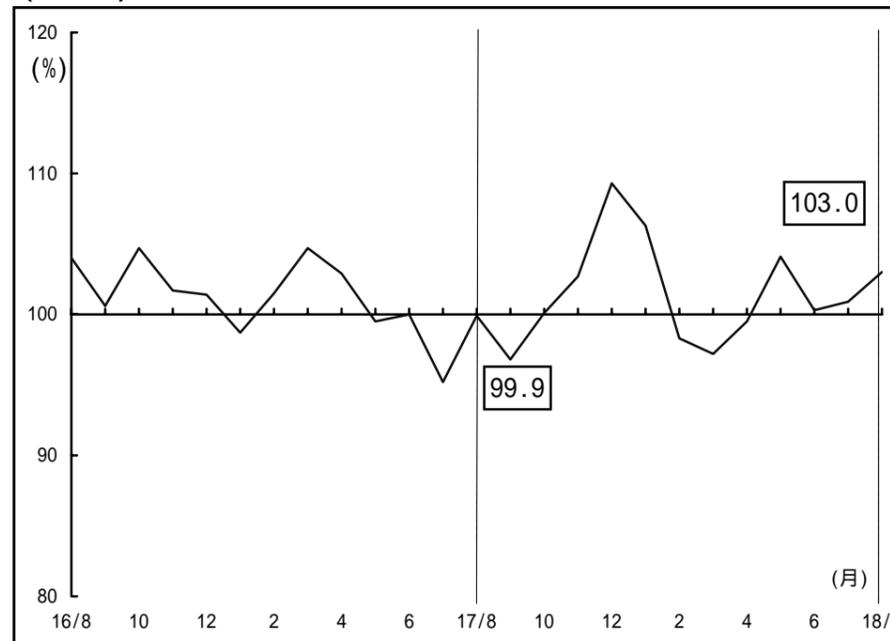
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

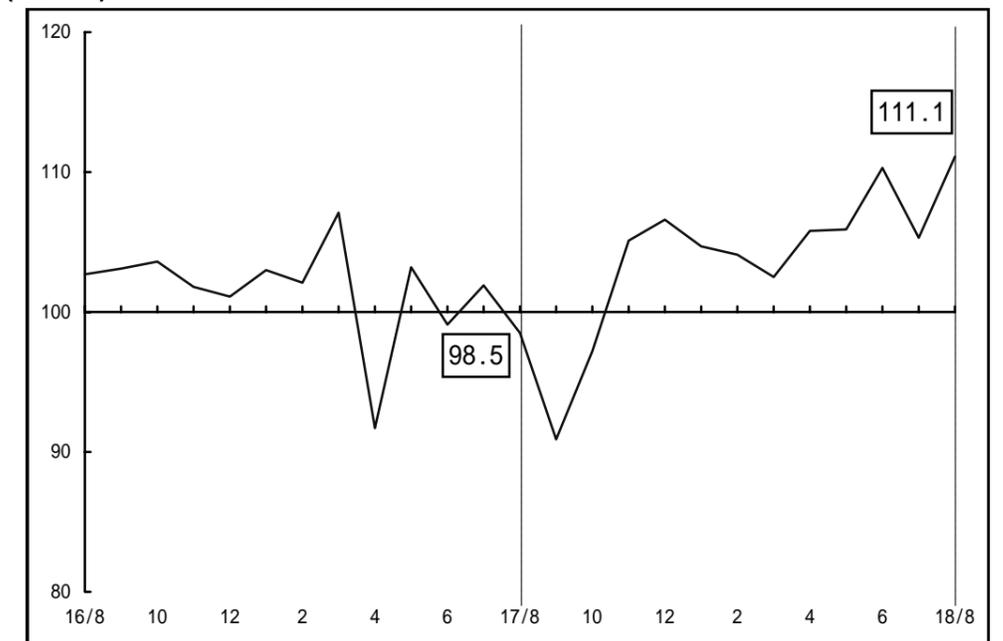
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	26.6	109.6	126.0	108.8
化 学	10.8	134.9	61.5	110.9
紙パルプ	10.5	107.8	54.5	105.9
鋳 業	2.8	89.8	15.7	103.2
織 維	2.2	105.8	12.2	120.0
鉄 鋼	2.4	107.6	12.4	103.3
そ の 他	12.1	108.0	55.5	103.3
計	67.4	111.1	337.8	107.6

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

	7 月				8 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	26.2	27.9	27.8	27.3	28.9	28.7	27.6	28.4
平年差	0.9	1.3	0.5	0.9	1.4	1.4	0.7	1.2
前年差	1.5	0.2	0.9	0.2	0.5	0.1	1.1	0.6